

2025年度 一般選抜

# 国 語

〈全学部全学科共通問題〉

1月25日実施 A日程

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題の冊子を開かないでください。
2. 本冊子には、13ページの問題文があります。
3. 解答用紙は、すべてマーク・シートになっています。
4. 監督者の指示で、受験番号欄に受験票に記載されている受験番号（数字6桁）を縦に記入し、それぞれ右のマーク欄にマークしてください。受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。氏名欄に氏名も忘れず記入してください。
5. 解答科目欄には、解答する科目を1つ選び、マークしてください。
6. 解答は、設問の箇所に指示されている解答番号の解答欄にマークしてください。例えば、と指示されている設問に対して、③と解答する場合は、次の例のように解答番号20の解答欄の③にマークしてください。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
20	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

7. 解答番号は～です。～の解答欄には何も記入しないでください。
8. マークは、硬度HB以上の鉛筆を使用し、訂正する場合は消しゴムで正しい消し、消しくずを残さないように注意してください。
9. 解答時間は、60分です。

**問題1** 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、\*の付いた箇所には、文末に注があります。

「トロツコ問題」についてご存知の方は多いだろう。

この思考実験は、日本では2010年に翻訳されたマイケル・サンデルの『これからの正義の話をしよう』で取り上げられ、NHKの「ハーバード自熱教室」でもサンデル教授が学生たちにトロツコ問題を投げかける姿が放映されたことで、多くの人の印象に残ることになった。

哲学論文のかたちでトロツコ問題が最初に登場したのは、20世紀の後半である。そこから数十年のあいだに何十人も哲学者たちがこの問題について議論をおこない、「分岐線」問題や「歩道橋」問題をはじめとする様々なシチュエーションを考案してきたことで、今日も新たなトロツコ問題が生み出されている。

他方で、サンデル教授がブームになった頃から、日本ではトロツコ問題に対する批判が目立つようになってきた。批判者たちは、限定された状況で「一人の命を守るか、五人の命を救うか」という選択を突きつけてくるトロツコ問題は、そのような事態を引き起こした者の責任を有耶無耶にしてわたしたちの考えの幅を意図的に狭めさせる、擬似問題であるとみなしているのだ。

(中略)

トロツコ問題を最初に考案したのは、倫理学者のフィリップ・フットである。1967年に彼女が『オックスフォード・レビュー』に発表した論文「中絶の問題と二重結果論」では、トロツコ問題のなかでも「分岐線」や「スイッチ」と称されるバージョンのものが提案された。

フットが提案した「分岐線」は、もともとオールドックスでわたしたちにとつてなじみ深いタイプのトロツコ問題だ。

・線路脇に立っているあなたは、ブレーキが故障して暴走するトロツコを目標撃する。そして、トロツコが向かう先には、五人の人が線路に縛りつけられている。あなたがなにもしなければ、五人は列車に轢かれて死ぬ。しかし、

あなたのそばには線路の方向を切り替えるためのレバーがある。このレバーを倒せば、トロッキは分岐線に引き込まれて、五人が縛りつけられているのは別の線路に向かう。ただし、切り替えた先の線路にも、一人の人が縛りつけられている。トロッキが分岐線に引き込まれた場合には、この一人が列車に轢かれて死ぬ。

このジレンマに「トロッキ問題」という呼び名が与えられたのは1976年であり、名付け親はフットと同じく倫理学者のジユデイス・ジャーヴィス・トムソンだ。

そして、フットが「分岐線」問題<sup>\*1</sup>が考案してから18年後の1985年、トムソンは「歩道橋」問題を考案したのである。

「歩道橋」問題の<sup>a</sup>ガイヨウは、以下の通り。

・あなたは、線路の上にかかった歩道橋に立っている。線路を見下ろしてみると、ブレーキが故障して暴走するトロッキと、その先に五人の人たちが縛りつけられているのを目撃した。今回は線路は一本道であり、トロッキの向かう先を切り替えるレバーはない。しかし、歩道橋には、あなただけでなく一人のものすごく太った男もいる。もしあなたが彼を歩道橋から突き落とせば、太った男は線路に落下して、暴走するトロッキはその巨体に衝突するだろう。衝撃により、トロッキは五人の人を轢く前に停止する。ただし、太った男は命を落とすことになる。(なお、あなたが線路に飛び込んでも、体重が足りないためにトロッキを停止させることはできない)。

そもそもフットが分岐線問題を提案したのは、「二重結果論」について考えるためであった。

二重結果論とは、ある人の行動がもたらす<sup>b</sup>キケツを「本人が意図した結果」と「本人は意図していないが、生じることが予見された結果」とに区別したうえで、

A 「意図した結果」だけであり、「予見された結果」につい

ては責任を問われない、とする考え方である。

二重結果論は、カトリック神学において「例外的に中絶が認められるのはどのような場合か」を議論する際に用いられてきた。通常、カトリックでは胎児の命には成人の命と同等の価値があるとされ、中絶は認められない。しかし、中絶をしなければ妊婦の生命が危ういという場合には、妊婦を救う目的のために中絶をおこなうことは認められる。たとえば、妊婦の子宮に腫瘍があつて、子宮摘出をするしか彼女の命を救う方法がない、という場合だ。このとき、子宮を摘出するという行為の目的は妊婦の命を救うことにあり、胎児を死亡させることではない。つまり、通常の中絶では胎児を死亡させることは「意図した結果」となるのに対して、妊婦を救うための行為の結果として胎児が死亡することは「予見された結果」でしかないのだ。そのため、通常なら中絶を認めないカトリックも、この場合においては中絶を認める。<sup>ア</sup>妊婦にも医者にも、予見された結果の責任を問うことはできないからだ。

分岐線問題は、二重結果が問題となる状況を  ものである。スイッチのレバーを倒すことの目的は、あくまでも五人の命を救うことだ。レバーを倒すことで分岐線にいる一人は死んでしまうことは予見されるが、それはレバーを倒すことの目的ではない。だから、、分岐線問題でレバーを倒すという行為については、二重結果の考え方に従って容認することができるのだ。

しかし、 「五人の命が救われる代わりに、一人の命が奪われる」という結果をもたらす行為であっても、鉄道橋問題で「太った男を突き落とす」ことは、分岐線問題で「レバーを倒す」こととはかなり事情が異なってくるようである。

すでに論じたように、分岐線のシナリオであなたは線路上の男を殺したいわけではない。だが、太った男のシナリオでは、肥満体の男（あるいはバッグを背負った男）が、路面電車と危機に瀕している五人のあいだをふさぐ必要がある。彼がそこにいなければ、五人は命を落とすことになる。彼はある目的、つまり路面電車が五人を殺す前に止めるという目的に対する手段なの

だ。太った男が自発的に飛び降りるとすれば、それは尊い犠牲となるだろう。だが、あなたが彼を突き飛ばせば、自律的な人間ではなく、まるでモノであるかのように彼を利用していることになる。(エドモンズ、64頁)

二重結果論を持ち出しても、太った男を突き落とすことは容認されない。太った男が線路に衝突して、トロッキに轢かれて死亡することは、彼を突き落とした人が意図した結果であるためだ。

トムソンは二重結果論の代わりに「権利」という概念を持ち出すことで、分岐線問題と歩道橋問題の違いを示そうとした。スイッチのレバーを倒したところで、誰かの権利を侵害していることにはならない。他方で、太った男を突き落として殺すことは彼の権利を侵害する行為である、とトムソンは論じたのである。

実は、二重結果論や権利を持ち出さなくとも、<sup>c</sup>シセイの人々の大半は「分岐線問題でレバーを倒すことよりも、歩道橋問題で太った男を突き落とすことのほうがより悪い」という判断をしている。

倫理学者であり心理学者でもあるグリーンは、分岐線問題や歩道橋問題に加え、その他様々なバリエーションのトロッキ問題を被験者たちに投げかけて回答させる、という実験をおこなった。すると、分岐線問題ではレバーを倒すという判断をした人が多かったのに対して、歩道橋問題では太った男を突き落とさないという判断をした人のほうが多かったのである。

「五人の命を救うためであれば、一人の命を犠牲にすることは認められる」という考え方は、「E」を重視して、「意図」よりも「結果」を優先する、功利主義の主張と共通している。前章でも紹介したように、『モラル・トライブズ』では、どんな文化圏にシヨヅクしている人であっても、道徳問題について感情ではなく理性に基づいてじっくり考えた場合には、大半の人が功利主義的な判断を選択することが示されている。他方で、感情としては、五人の命を救うためであっても一人の命を犠牲にすることを選択するのは難しい。そして、思考に基づいた判断を下すことに対する感情のテイコウは、<sup>e</sup>分岐線問題よりも歩道

橋問題<sup>イ</sup>においてのほうが強くなる。そのために、分岐線問題では五人を救うという選択をできた人であっても、歩道橋問題では太った男の命を犠牲にすることができなかったのだ。

研究の結果、グリーンは、太った男を歩道橋から突き落とすという選択に生じる嫌悪感<sup>ハ</sup>は二つの要素から構成されていることを突き止めた。ひとつめは、「密着効果」だ。自分の筋肉を使って他人に直接的に危害を与えるという行為は、それが想像上のものであっても、わたしたちを尻込みさせる。ふたつめは、「危害を加える意図」の有無である。生じる結果が同じであったとしても、想定した目的を実現するための手段として相手を意図的に傷つけることより、目的を実現しようとしているうちにたまたま<sup>ニ</sup>事故的に相手を傷つけてしまうことのほうが、マシな事態であるとわたしたちは判断するのだ。

**F**、二重結果論とは高邁<sup>キ</sup>なカトリックの神学が独自に発見したこの世の真理などではなく、わたしたちの大半が自然に持っている感情に理屈を与えて正当化したものだといえる。カトリックであらうとなかろうと、わたしたちは「意図される結果」は重要であると感じて、それに比べると「予見される結果」は重要でないように感じてしまうのである。

(ベンジャミン・クリツァー 『21世紀の道徳』)

(注) \*1 問題が…問題を

\*2 たまたま…たまたま

問一 傍線部 a ～ e に相当する漢字を含むものを、次の①～④の中からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

a ガイヨウ (2ページ本文12行目)

- 1**
- ① おい、ふざけるのもタイガイにしる。
  - ② エレベーターを使って建物のサンガイへ行く。
  - ③ 嵐の日に小さな船でガイヨウに出るのは危険だ。
  - ④ 弟が運動会のショウガイ物競争に出て一等になった。

b キケツ (2ページ本文26行目)

2

- ① キミヨウな形の壺が置いてある。
- ② 新型のキカイで新しい製品を製造する。
- ③ ヒョウガキには多くの動物が絶滅した。
- ④ 彼はケガが治って、正式メンバーにフツキできた。

c シセイ (4ページ本文13行目)

3

- ① 東京は人口が二千万を超える巨大なトシです。
- ② 大学時代にお世話になったオンシの墓に詣でる。
- ③ この時代小説は当時のシジツに基づいて書かれている。
- ④ 彼は日本の野球界クツシの名選手だ。

d ショゾク (4ページ本文24行目)

4

- ① 早くこの物語のゾクヘンが読みたい。
- ② お正月にはカゾクの全員が顔を揃える。
- ③ 彼は旅に出るためのショウゾクを整えた。
- ④ 先祖を祀るとするのは人間特有のゾクセイかもしれない。

e テイコウ (4ページ本文28行目)

5

- ① コウキョウの場で騒ぐと皆の迷惑になる。
- ② 私たちの身体は血液中のコウタイによって守られている。
- ③ 船の乗組員たちはコウタイで夜の見張りに立った。
- ④ 京都には、時代劇の撮影にカッコウの場所がたくさんある。

問一 空欄 A に入る語句として、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

6

- ① 行動を起こした人が責任を問われるのは
- ② トロツコ問題を提起した人が責任を問われるのは
- ③ なにも行動を起こさなかった人が責任を問われるのは
- ④ トロツコ問題を歩道橋問題にすりかえた人が責任を問われるのは

問二 傍線部ア「妊婦にも医者にも、予見された結果の責任を問うことはできないからだ」とありますが、その理由として最も適切なものを、次の①～④の

中から一つ選び、番号で答えなさい。

7

- ① 子宮摘出によって胎児が死亡したのは、胎児が死亡すれば妊婦の命が助かるだろうという予見によっておこなわれた行為の結果であるから。
- ② 子宮摘出によって胎児が死亡したのは、胎児の死を意図した行為の結果ではなく、妊婦の命を救うための行為によって予見された結果であるから。
- ③ 子宮摘出によって胎児が死亡したのは、行為の結果を予見できなかったためであり、もし予見できていたなら、胎児は助かっていたはずだから。
- ④ 子宮摘出によって胎児が死亡したのは、本来ならば中絶を認めないはずのカトリックが、予見された結果を誤認して中絶を認めたことに原因があるから。

問四 空欄 **B** に入る語句として、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

8

- ① 専門的に分析した
- ② 専門的に体系化した
- ③ わかりやすく普遍化した
- ④ わかりやすく抽象化した

問五 空欄 **C** に入る語句として、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

9

- ① いついかなる場合でも人の命を奪うべきではないという信念を抱いている人ですら
- ② カトリック神学に反発して、例外なくあらゆる形態での中絶を認めている人ですら
- ③ レバーを倒すことで分岐線にいる一人は死んでしまうということを予見できない人ですら
- ④ トロッコ問題は、わたしたちの考えの幅を意図的に狭めさせる擬似

問題であるとみなしている人ですら

問六 空欄 **D** に入る語として、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 10
- ① 他方
  - ② 同じく
  - ③ 特に
  - ④ たとえば

問七 空欄 **E** に入る語句として、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 11
- ① 神の見えざる手
  - ② 法のもとの平等
  - ③ 最大多数の最大幸福
  - ④ 働かざる者食うべからず

問八 傍線部イ「分岐線問題では五人を救うという選択をできた人であっても、歩道橋問題では太った男の命を犠牲にすることができなかったのだ」とありますが、それはなぜですか。その理由として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 12
- ① 人は理性に基づいてじっくり考えれば功利主義的判断ができるのに、あまりに感情的になりすぎると誤った判断を下すようになるから。
  - ② 分岐線問題でレバーを倒すことよりも、歩道橋問題で太った男を突き落とすことのほうが犯罪性が高いと大半の人々が考えているから。
  - ③ 分岐線問題での太った男は、自発的に飛び降りれば尊い犠牲となるのだから、それを他者が突き落とすというのは彼を利用していることになってしまうから。
  - ④ 理性に基づく功利主義的な判断と、それに反発する感情との対立において、分岐線問題よりも歩道橋問題の方が、より感情の反発が大

きいから。

問九 傍線部「二つの要素」の説明として、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 13
- ① 自分の身体で直接他者を傷つけることに対する嫌悪感と、目的のために意図的に相手を傷つけることに対する嫌悪感。
  - ② 自分の身体で直接他者を傷つけることに対する嫌悪感と、目的のためなら手段を選ばないという思いに対する嫌悪感。
  - ③ 自分の身体で直接他者を傷つけることを想像してしまう自分への嫌悪感と、相手を傷つけるために行動することに対する嫌悪感。
  - ④ 自分の身体で直接他者を傷つけることに対する嫌悪感と、たまたま事故的に相手を傷つけるのはまだマシだと判断してしまう自分への嫌悪感。

問十 空欄 F に入る語として、最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 14
- ① しかし
  - ② つまり
  - ③ とはいえ
  - ④ ところが

問十一 本文の内容と一致するものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 15
- ① 分岐線問題でレバーを倒すことと、歩道橋問題で太った男を突き落とすこととは、どちらも「五人の命が救われる代わりに、一人の命が奪われる」という結果をもたらすが、多くの人は前者より後者の方が悪いという判断をくだす。その理由は、「密着効果」と「危害を加える意図の有無」という二種の要素からなる、人が自然に感じる嫌悪感の強さの違いにある。
  - ② 分岐線問題でレバーを倒すことと、歩道橋問題で太った男を突き落とすこととは、カトリック神学における二重結果論の視点から見れ

ば、どちらも容認することのできる行為である。しかしそこに「権利」という概念を持ちだしてくると、太った男を突き落として殺すことは彼の権利を侵害する行為であるから容認できない行為だということになり、ジレンマが生じる。

- ③ 分岐線問題でレバーを倒すことは、理性に基づいてじっくり考えた結果であり、歩道橋問題で太った男を突き落とすことは、感情に流されて咄嗟におこなう自然な行為である。つまり、二重結果論とは、高邁なカトリック神学が発見したこの世の真理ではなく、感情が生み出す「密着効果」と、理性に訴える「危害を加える意図の有無」という二種の要素からなる嫌悪感に基づく、功利主義の問題なのである。
- ④ 分岐線問題でレバーを倒すことと、歩道橋問題で太った男を突き落とすこととは、カトリック神学における中絶の問題を考える際の重要な思考実験となる。分岐線問題でレバーを倒すことも、歩道橋問題で太った男を突き落とすことも、「本人は意図していないが、生じることが予見された結果」として一人の人を殺すことになるので責任を問われるが、妊婦の生命を救うために中絶をおこなうことは「本人が意図した結果」なので責任を問われることはない。

**問題Ⅱ** 次の各問いについて、その解答を選択肢の中から一つずつ選び、番号で答えなさい。

**問一** 次の①～④は動物を表す語が入る慣用句です。空欄に入る語が他と異なるものはどれですか。

- 16
- ① 借りてきた□
  - ② □の手も借りたい
  - ③ 張り子の□
  - ④ □の額

**問二** 次の四字熟語の空欄に入る語として、最も適切なものはどれですか。

- 17
- 善懲悪
- ① 寒
  - ② 官
  - ③ 完
  - ④ 勤

**問三** 次のことわざの意味として、最も適切なものはどれですか。

- 18
- 濡れ手で粟あわ
- ① ほしいものがなかなか手に入らないこと。
  - ② 何の苦勞もなく利益を得ること。
  - ③ 似た者同士は自然に集まるということ。
  - ④ きちんとした準備をしなければ失敗するということ。

**問四** 次の空欄に入る敬語表現として、適切なものはどれですか。

- 19
- 「お茶が大好きなのですが、センブリ茶は□。」
- ① お飲みになりますか
  - ② お飲みになられますか
  - ③ お飲まれますか
  - ④ お飲まれになりますか

問五 次の傍線部の助詞と同じ意味で用いられているものはどれですか。

- 20 私の不注意から、皿を割ってしまった。
- ① 独特の笑い方から、彼女だとわかった。
  - ② 店長からピクルスの作り方を教わった。
  - ③ チョコレートはカカオ豆から作られる。
  - ④ 駅から走って会場に向かうことにした。

問六 次のうち、対義語の組み合わせでないものはどれですか。

- 21
- ① 単一—複合
  - ② 批判—反論
  - ③ 快楽—苦痛
  - ④ 過疎—過密

問七 次の熟語のうち、二字ともに音読みでないものはどれですか。

- 22
- ① 温暖
  - ② 用意
  - ③ 車窓
  - ④ 悪玉

問八 次の熟語のうち、上と下の漢字が示す意味の関係が他と異なるものはどれですか。

- 23
- ① 円安
  - ② 激戦
  - ③ 極論
  - ④ 広義

問題Ⅱ 次の各問いについて、その解答を選択肢の中から一つずつ選び、番号で答えなさい。

問一 奈良時代に成立した作品でないものはどれですか。

- 24 ① 万葉集 ② 古事記 ③ 方丈記 ④ 日本書紀

問二 歌物語に分類される作品はどれですか。

- 25 ① 奥の細道 ② 伊勢物語 ③ 宇治拾遺物語 ④ 更級日記

問三 次はある作品の冒頭です。その作品はどれですか。

この世の名残、夜も名残。死にに行く身をたとふれば、あだしが原の道の霜。一足つつに消えて行く。夢の夢こそあはれなれ。

- 26 ① 平家物語 ② 枕草子 ③ 徒然草 ④ 曽根崎心中

問四 次の説明に当てはまる作品はどれですか。また、その作者は誰ですか。

男性の中年作家が弟子入りしてきた女学生に恋をするが、彼女に恋人がいると知って嫉妬する。女学生は恋人との交際を父親にとがめられて故郷に帰ることになり、未練のある作家は涙を流す。日本の自然主義文学の方向性を決定づけた作品。

- 27 作品  
① 春 ② 幽草 ③ 蒲団 ④ 春と修羅

- 28 作者  
① 田山花袋 ② 宮沢賢治 ③ 島崎藤村 ④ 芥川龍之介

問五 大岡昇平の作品でないものはどれですか。

- 29 ① 野火 ② 俘虜記 ③ 武蔵野夫人 ④ 夏の花



